

ポケットスパン表の使い方

（注）pocket_span_20240208x.xlsm を入手済みの方は、ファイル名を
pocket_span_2024xxxx.xlsm に変更すれば動くはずです。（2025 年 10 月）

- 1. 日集協事務局より、pocket_span_2024xxxx.xlsm を入手する。
- 2. 入手した pocket_span_2024xxxx.xlsm を、C ドライブのルートディレクト
リに「¥test」といフォルダを作り、そこに置いて、ダブルクリックしてフ
ァイルを起動させ、更に「ポケットスパン表起動！」ボタンをクリックする。

- （注）
- (1) 他のフォルダーに保存して使用する場合は、プログラムの修正が必要になる。
 - (2) マクロを使用しているため、警告メッセージが現れる場合があるが、ファイ

pocket_span_20240208 - Excel										
ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 ヘルプ Acrobat 何もしません										
ポゴシク 11 A 折り返して全体を表示する 標準 セルを結合して中央揃え 条件付き書式 テーブルとしてセルの書式設定 スタイル										
B I U 背景色 文字色 減小 増大 数値										
操作アシスト (Alt + Q) ここに入力して簡単な操作で機能を表示するだけで、ヘルプを利用できます。										
ポケットスパン表起動！ (C:\¥test というフォルダを作成し、そこに本ファイルを保存してお使いください。)										
[断面(床梁)]：梁幅(mm)×梁せい(mm)										
用途 床小梁間隔 床梁スパン(m) 樹種 強度等級 床梁間隔(2.0m) 床梁間隔(3.0m) 床梁間隔(4.0m)										
燃えしろ 設計梁成 燃えしろ 設計梁成 燃えしろ 設計梁成										
事務所	1.0	4.0	カラマツ/ヒノキ	E105-F300	180×300	210×300	(350)	180×350	(400)	
事務所	1.0	4.0	カラマツ/ヒノキ	E105-F300	210×250	210×300		210×350		
事務所	1.0	4.0	カラマツ/ヒノキ	E95-F270	180×300	180×350		180×350	(400)	
事務所	1.0	4.0	カラマツ/ヒノキ	E95-F270	210×300	210×300		210×350		
事務所	1.0	4.0	スギ	E75-F240	180×300	180×350	(400)	180×400	(450)	
事務所	1.0	4.0	スギ	E75-F240	210×300	210×350		210×350	(450)	
事務所	1.0	4.0	スギ	E65-F225	180×350	180×350	(400)	180×400	(450)	
事務所	1.0	4.0	スギ	E65-F225	210×300	210×350		210×400		
事務所	1.0	5.0	カラマツ/ヒノキ	E105-F300	180×350	180×400		180×450		
事務所	1.0	5.0	カラマツ/ヒノキ	E105-F300	210×350	210×400		210×400		
事務所	1.0	5.0	カラマツ/ヒノキ	E95-F270	180×350	180×400	(450)	180×450	(500)	
事務所	1.0	5.0	カラマツ/ヒノキ	E95-F270	210×350	210×400		210×450		
事務所	1.0	5.0	スギ	E75-F240	180×400	180×450		180×500	(550)	
事務所	1.0	5.0	スギ	E75-F240	210×350	210×400		210×450	(550)	
事務所	1.0	5.0	スギ	E65-F225	180×400	180×450		180×500	(550)	
事務所	1.0	5.0	スギ	E65-F225	210×400	210×450		210×500		
事務所	1.0	6.0	カラマツ/ヒノキ	E105-F300	180×400	180×500		180×500	(550)	
事務所	1.0	6.0	カラマツ/ヒノキ	E105-F300	210×400	210×450		210×500		
事務所	1.0	6.0	カラマツ/ヒノキ	E95-F270	180×450	180×500	(550)	180×550	(600)	
事務所	1.0	6.0	カラマツ/ヒノキ	E95-F270	210×400	210×450		210×500	(600)	
事務所	1.0	6.0	スギ	E75-F240	180×450	180×550		180×600	(650)	
事務所	1.0	6.0	スギ	E75-F240	210×450	210×500		210×550		
事務所	1.0	6.0	スギ	E65-F225	180×500	180×550		180×600	(650)	

ルのプロパティを右クリックで表示し、「セキュリティ：」のボックスにチェック（✓）を入れて解除する。

3. 「ポケットスパン表起動！」ボタンをクリックすると、縦長の入力フォームが現れるので、用途、樹種、床梁スパン長、床小梁間隔をプルダウンメニューから選択し、「検索」ボタンをクリックする。

pocket_span_20240208 - Excel

開発 ヘルプ Acrobat 何をししますか

標準 条件付き書式 テーブルとして書式設定 セルのスタイル 挿入

配置 数値 スタイル

起動！
を作成し、
お使いください。)

床梁間隔(2.0m)

強度等級	断面 (床梁)	燃えしろ 設計梁成
105-F300	180×300	
105-F300	210×250	
95-F270	180×300	
95-F270	210×300	
75-F240	180×300	
75-F240	210×300	
65-F225	180×350	
65-F225	210×300	
105-F300	180×350	
105-F300	210×350	
95-F270	180×350	
95-F270	210×350	
75-F240	180×400	
75-F240	210×350	
65-F225	180×400	
65-F225	210×400	
105-F300	180×400	
105-F300	210×400	
95-F270	180×450	
95-F270	210×400	

床梁間隔(4.0m)

断面 (床梁)	燃えしろ 設計梁成
180×350	(400)
210×350	
180×350	(400)
210×350	
180×400	(450)
210×350	(450)
180×400	(450)
210×400	
180×450	
210×400	
180×450	(500)
210×450	
180×500	(550)
210×450	
180×500	(550)
210×500	
180×500	(550)
210×500	
180×550	(600)
210×500	(600)

ポケットスパン表

用途
共同住宅

樹種
カラマツ/ヒノキ
スギ
全樹種
カラマツ/ヒノキ

床梁スパン(m)
(4.0m~9.0m)
8.0

床小梁間隔(m)
1.0m: 厚物合板
2.0m: CLT、厚板集成材/パネル
2.0

検索

終了

4. すると、指定した用途、樹種、床小梁間隔に対応した床梁の断面（梁幅、梁せい）、1時間準耐火の場合の梁せいが異なる場合はその梁せい、床梁固有振動数が床梁間隔別（2.0m、3.0m、4.0m）に示される。

（注）入力フォームのボックスが検索結果の数表と重なっているので、右にずらして検索結果を確認する必要がある。

なお、copy&pasteが出来ず、ご不便をおかけする。

ポケットスパン表起動！
(C:\test というフォルダを作成し、
そこに本ファイルを保存してお使いください。)

「断面(床梁)」：梁幅(mm)×梁せい(mm)

用途	床小梁間隔	床梁スパン(m)	樹種	強度等級	床梁間隔(2.0m)		床梁間隔(3.0m)		床梁間隔(4.0m)	
					断面(床梁)	燃えしろ	断面(床梁)	燃えしろ	断面(床梁)	燃えしろ
共同住宅	2.0	8.0	カラマツ/ヒノキ	E105-F300	180×500		180×600		180×650	
共同住宅	2.0	8.0	カラマツ/ヒノキ	E105-F300	210×500		210×550		210×600	(700)
共同住宅	2.0	8.0	カラマツ/ヒノキ	E95-F270	180×550		180×600		180×650	(700)
共同住宅	2.0	8.0	カラマツ/ヒノキ	E95-F270	210×500		210×600		210×650	

検索結果の数表

用途
共同住宅

樹種
カラマツ/ヒノキ

全樹種
カラマツ/ヒノキ

床梁スパン(m)
(4.0m~9.0m)
3.0

床小梁間隔(m)
1.0m: 厚物合板
2.0m: GLT, 軽集積材/材なし
3.0

検索

終了

4. 再度検索する場合は、改めて入力フォームで検索条件を選択し直し、「検索」ボタンをクリックする。

5. 検索作業が終了したら、「終了」ボタンを押す。

（注意）

本プログラムは、「中大規模木造建築物設計のための大断面集成材スパン表（金物データ付き）」（令和4年12月）のうち、用途別床梁スパン表（菅谷恭浩氏作成）のデータシートを基に日集協事務局が開発したものである。

なお、本プログラムの使用等により何らかの損害が生じた場合でも、日集協は一切の責任を負わないので、各自の責任により使用していただきたい。

以上 日集協事務局 清水